



## 産地・卸業者・生花店の連携した取組 二子玉川ライズで滋賀県産花きをPR!

Fall in Shiga Flowers 滋賀県産の花につつまれる2日間

■ 期日：10月25日(木)～10月26日(金)

■ 場所：二子玉川ライズ ガレリア

■ 主催：花の国づくり滋賀県協議会

協力：les mille feuilles de liberte二子玉川店、青山フラワーマーケット二子玉川ライズ店、株式会社 大田花き

■ 内容：滋賀県産花きのPR、バラの品種展示

### 開催3年目でリピーターも多数の人気イベントに!

二子玉川ライズのイベントスペース「ガレリア」で、10月25日～26日の二日間にかけて「Fall in Shiga Flowers 滋賀県産の花につつまれる2日間」が開催されました。本イベントは、国の花きイノベーション事業を活用して滋賀県の「花の国づくり滋賀県協議会」が開催しています。今年で3年目となりますが、開催前から滋賀県庁に開催時期等の問合せが来るなど人気のイベントとなっています。

本イベントは、これまで県産花きの展示を中心にバラの香りの違いを比べる「フレグランスコーナー」や二子玉川駅にある生花店2店と協力して「花飾り提案のコーナー」を展開してきました。今年は「花のある暮らし」をテーマに、日常生活における花飾りや花贈りを促すため、これまでの取組に加えて「花贈り提案コーナー」や花束を持って写真撮影ができる「フォトスポットコーナー」といった様々なコーナーが作られ、今まで以上に周囲の注目を集める展示となっていました。各コーナーには滋賀県産のバラやコギク、洋ランを中心としたアレンジメントが展示されたほか、日常での花の飾り方や管理のポイント、展示されたアレンジメントの参考価格などが記されており、来場者に花に興味を持っていただくための工夫がされていました。

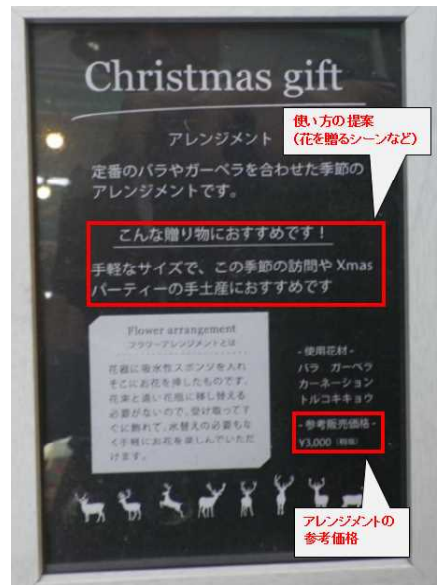


バラの飾り方の提案

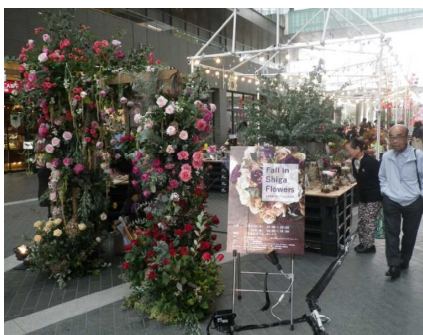
### 滋賀県産のバラを展示して来場者にPR!

イベント会場には、様々なアレンジメントの展示だけでなく、前年までと同様に生産者によるバラ新品種の展示も行われました。また、会場では花の消費に関するアンケート調査も実施され、回答者には粗品として小さな花瓶が配られました。イベント期間は、協力している二子玉川駅の生花店2店でも「滋賀県産 ROSE フェア」が開催され、イベントで花瓶を貰った来場者が帰りに花を購入しやすい流れが作られていました。このように、本イベントは滋賀県産花きをPRするだけでなく、花き業界全体の課題である「消費の拡大」に対する取組としても、非常に参考となる内容となっています。

この取組のように、これからの花きPR活動においては、自県産花きのPRだけでなく、花き全体の消費拡大に向けた働きかけも行うことが非常に重要になってくると思われます。



来場者への花の消費提案



会場の様子



生産者のバラ新品種展示



生花店での滋賀県産 ROSE フェア